

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	302	国民年金事務事業	会計	01	一般会計
基本施策	7	老後の生活や低所得者の自立を支える	款	03	民生費
			項	01	社会福祉費
			目	03	社会福祉総務費
担当部課名		健康福祉部健康保険課	細目	101	国民年金事務経費
作成者氏名	内田 秀弘	連絡先	細々目	01	国民年金事務経費
		22-9659			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	国民年金加入者	成果(どうなるのか)	国民年金加入対象者が必要な届出を適切に行える。
	事業の内容	国民年金被保険者資格取得届出受理・進達事務処理(社会保険庁へ) ・20歳到達者に係る情報提供(社会保険庁へ) ・免除制度の推進 ①法廷免除・②免除・③学生納付特例制度・④若年者納付猶予制度 (申請指導及び市民に啓発) ・広報活動 ・年金の裁定に係る申請書等受付・進達の事務処理		
根拠法令・要綱等 国民年金法106条・108条				

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	4	4	4
	人件費合計(A)	28,800	28,800	28,800
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,734	1,600	1,600
	委託料	577	730	730
	需要費	675	805	805
	役務費	93	50	50
	その他	389	15	15
合計(A+B)		30,534	30,400	30,400
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国庫支出金	1,734	1,520	1,520
	地方債			
	受益者負担 その他特財			
一般財源		28,800	28,880	28,880
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
資格取得等届出受理・申達処理	人	3,886	4,000	4,000			
広報活動	回	2	4	4			
拠出金関係裁定請求	件	306	250	250			
福祉年金関係裁定請求	件	37	30	30			

情勢の変化及び事業の改善点等

年金に対する問題等で不信を抱かれている。広報活動を通じて改善する必要がある。また、社会保険庁からの照会事務が多くなり18年度より磁気媒体による情報提供により事務緩和を目指す

評価	達成度	4	年金事務に係る経費負担を社会保険庁から行っているが、受付・証明等事務が課題となってきている
	効率性	3	